

2026年度 後期 9月～2月



授業公開講座



杉本キャンパス

ドイツ法

講師：法学研究科 守矢 健一 教授

全30回(予定)

開講日：9月29日、火曜日、第2時限（10時45分～12時15分）
木曜日、第1時限（9時00分～10時30分）

近現代の日本法の基本構造形成にあたり、西洋法が与えた影響は大きく、世界史的にも類例が余りありません。なかでもドイツ法学が日本法に与えた構造的影響は軽視しえないのです。他方、国家の構造という観点に即して見るならば、ドイツは連邦制を採り中央集権的ではないのに対し、日本は東京を中心とした国制構造を前提とした法制度となっています。そこで、日本にドイツ法が継受されたことの意味は何か、をよく考えねばなりません。その際、現在のドイツ法を制度の表層において把握するだけでは、現行ドイツ法の理解も浅薄になり、ドイツ法の展開を、ヨーロッパの長い歴史を背景において観察することが重要です。

またドイツでは、ナチズムと呼ばれる1933年から1945年のあいだに、法制度の主要なものが大きく破壊されました。法伝統の豊かな社会でなぜそのようなことが起こり得たのかを理解することも、法の意義を原理的に理解するうえで、重要な課題です。本講義では以上のことに、正面から取り組む所存です。

森之宮キャンパス

国際社会と政治

講師：法学研究科 永井 史男 教授

全15回(予定)

開講日：10月1日、木曜日、第4時限（15時00分～16時30分）

現代の国際社会にはさまざまな問題が山積しています。国家間戦争、軍拡や軍縮、内戦と国家破綻、平和構築、グローバル化と反グローバル化、貧困と開発、地球環境問題、民族問題とナショナリズム、移民・難民問題、地域統合など枚挙に暇がありません。

この授業では、国際社会が直面する上記のようなアクチュアルな問題を具体的に取り上げながら、問題発生背景、原因、解決に向けての取り組みなどを多角的に分析します。その分析にあたっては、国際政治学の知見や方法論を参照しながら、できるだけわかりやすく解説します。

【教科書】：草野大希・小川裕子・藤田泰昌共編『国際関係論入門』（ミネルヴァ書房、2023年）

* 感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容等が変更となる場合があります。

- ・ 授業公開講座は、大阪公立大学の一部の授業科目を一般の皆様へ公開し、学生とともに受講していただく講座です。
- ・ 授業内容はあくまで本学の学生を対象としたものとなりますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 受講学生がいなかった場合は開講いたしません。 ・ 単位取得は一切できません。

■ 対象者：全期間を通じて受講できる方

■ 受講料：1科目 15,000円 ※9/15(火)までに事前支払い

■ 会場：（ドイツ法）大阪公立大学 杉本キャンパス
（国際社会と政治）大阪公立大学 森之宮キャンパス

■ 定員：各科目10名 ※申込者多数の場合は抽選

■ 申込方法：お申し込みは、お一人様1科目のみとさせていただきます。

本学Webサイトまたは右記二次元コードからお申し込みください。

※受講の可否は、締切後 9/11(金)までに通知します。届かない場合は必ずお問い合わせください。

■ 問合せ先：大阪公立大学 産学官民共創推進室 社会連携担当

Tel 06-7656-5112 Fax 06-7656-5203 Eメール gr-shak-ext01@omu.ac.jp

◆交通アクセス

ドイツ法：杉本キャンパス

- ・ JR阪和線「杉本町(大阪市立大学前)」駅下車、東口すぐ
- ・ Osaka Metro御堂筋線「あびこ」駅

▼アクセスマップ



国際社会と政治：森之宮キャンパス

- ・ Osaka Metro中央線・長堀鶴見緑地線、JR大阪環状線「森ノ宮」駅
- ・ Osaka Metro長堀鶴見緑地線「京橋」駅
- ・ JR大阪環状線・JR東西線・学研都市線、京阪本線「京橋」駅
- ・ Osaka Metro中央線・今里筋線「緑橋」駅
- ・ Osaka Metro今里筋線、JRおおさか東線・学研都市線「鳴野」駅

▼アクセスマップ



※お申込みの際の個人情報は、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外については、一切いたしません。



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

大阪公立大学 生涯学習・公開講座 Webサイト ▶

大阪公立大学 公開講座

検索